女川町の津波伝承碑

昭和8年.3月3日.午前2時30分に
発生した地震は.人体に感じる程度の
地震でした。
それから30分後.三陸および北海道の太平洋側に
津波が襲来! 女川町も大きな被害をうけた。

1 鷲神 熊野神社

6 女川(大原)交番脇

7 石浜 神山公園内

5 御前 海岸

8 尾浦 神社鳥居脇

10 出島 海岸

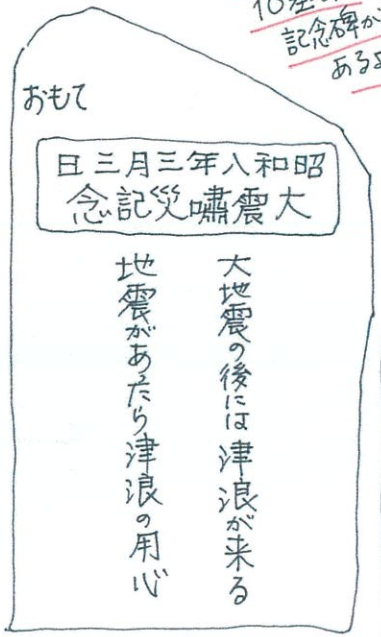
9 寺間 神社鳥居周辺

4 竹浦 神社敷地内

2 高白

3 野々浜 海岸

大津波の来襲により不慮の大被害をうけた本町に於いては
この災害を契機とし、今後の天災地変を未然に防止し
最小限度に喰い止めることを誓い、災害記念文庫、町内
数ヶ所に大震嘯災記念石碑と震嘯記念館とを建設
したのである。(女川町誌.808ページ)



東日本大震災で倒れた碑も
只今現在、全てが建て直されています。

記念碑を建てるための
お金は、天皇・皇后両陛下
の救恤金と(義援金)
朝日新聞社さんが集めた
全国のみなさんからの募金でした。

記念碑をたてるときに
碑のたきさや 碑文の内容に
ついて、決まり事があって
女川町の石碑も、全て同じ
形・文言になっています。

建てる場所についても
はじめは7基と指定
されましたが、
女川町の希望を出して
10基になったようです。

女川町の被害

死者 1名(他町村での女川町戸の死者2名)
負傷者 1名(石浜)

住家	床上浸水	262戸
	床下浸水	239戸
	全壊	3戸
	半壊	9戸
非住居	全壊	3棟
	半壊	124棟 など

その他に
船の道具
など
たくさんの物が
流されました。